

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・急坂や階段に囲まれた利便性に課題のある地域や住民同士に繋がりが希薄な地域等それぞれの環境や住民の意識に合わせた支援が必要である。積極的に地域に出向き会合や行事に参加し情報収集や共有に努める。また住民向けに意識調査等を実施、それぞれが抱える課題を住民と共有し、課題解決に向けて5職種が連携し取り組みを行っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	■	・自主事業は参加者の状況にあわせ積極的に参加できるよう、必要に応じて援助していく。高齢化に伴う問題については、包括と連携を取りながら、対応していく。・各世代に向けて情報を届ける必要がある。赤ちゃん学級や、子育てサロン、近隣の小学校保育園等の施設に定期的に訪問し、情報を届けていく。また、単位町内会で実施されている行事に積極的に出向いていく。さらに、情報誌については必要な情報を直接手渡しし、特に高齢者には情報を丁寧に口頭で伝えていく。
<input type="checkbox"/>	■	各職種と連携し、ケアプラザ以外の集いの場、見守りの支援でも情報を収集・共有し、住民相互の見守りや住民参加が継続的に行われるよう支援していく。介護予防や認知症予防の視点を持ち、誰からでも働きかけるようにしていく。また、相談時や契約時、担当者会議等機会があることに本人・家族・ケアマネジャーに向けて介護予防の考え方など具体的に描けるように伝えていく。社会資源や事業などを紹介し積極的に関わられる機会を増やす。
<input type="checkbox"/>	■	地域の会合や行事等に引き続き参加し、情報収集に努める。またその中で一歩進んだ取り組みが必要な課題については、意識調査を実施するなど住民と共有し、具体的な取り組みに繋いでいく。また特に近隣住民同士の関係が希薄な集合住宅の多い地域については、単位町内会毎に関わりをもち実態の把握に努めていく。
<input type="checkbox"/>	■	地域の集いなどに積極的に参加し、元気なうちから考える終活を広報して行く。第一歩として周知されつつあるエンディングノートの活用を進めるため、書き方講座を開催する。 また、増加傾向にある認知症や虐待について、地域での理解が進むよう、認知症サポーター養成講座の開催や、地域での見守りの大切さを伝えて行く。
<input type="checkbox"/>	■	地域の集いに参加し地域の声を大切に、状況に応じ「今やること」「時間をかけながら取り組む必要のあるもの」とを分け、包括5職種で協力して取り組んでいく。窓口相談からの情報を整理し、各職種で課題の共有をしながら社会資源を作り上げていく。認知症に対する理解者を増やし、介護をしている人が孤立することなく、安心して地域に住み続けられるようにする。ケアマネジャーに対しては、情報発信を続けていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

・フレイルを予防するために、保健活動推進員と協力し、感染予防を意識した事業を実施することができた。コロナ渦でも、介護予防事業を継続して実施できた。
 ・第4南部地区では、老人クラブを中心としたメンバーに協力を得て、支え合いマップ作りに取り組むことができた。
 ・本牧根岸地区(錦町)では、包丁研ぎや見守りキーホルダー出張登録会を行い、見守り体制をつくる機会を設定することができた。
 ・コロナ渦で繋がりを絶やさず活動のモチベーションが下がらないように地域で活動する団体に広報誌等への掲載を依頼し活動の提案を行った。
 ・近隣店舗を利用し、地区センター・コミュニティハウス3館の登録団体による3館合同作品展を開催。発表の場を提供する事により、意欲的な創作活動に繋げることができた。
 ・コロナ渦で開催不可能な歌の事業を、地域コミュニティFM放送を活用して実施した。ラジオの前で一緒に歌うことで、繋がりを感じてもらう事が出来ている。

【福祉保健課】

・コロナ禍で地域活動には様々な困難がありましたが、電話による個別対応やコミュニティFMと連携した情報提供等の工夫をしていただきました。また、住民アンケートや住民との話し合いから、新たなニーズに対応し、地域活動の創出を支援することができました。今後も新たな地域活動の提案と住民に寄り添った支援を期待しています。

【高齢・障害支援課】

・コロナ禍において、外出自粛の影響で高齢者のフレイルが問題になっているなか、介護予防事業を工夫して実施できています。自主活動のモチベーションが下がらない工夫を考えて実施しています。高齢化が進み、地域の自助・共助が課題となっている中で、住民中心で支え合いマップ作製し、見守り体制構築につながる機会づくりを実施できています。また、マリンFMがあることは、本牧原地区の強みだと思いますので、今後も活用を検討してください。認知症サポーター養成講座については、地域の求めに応じ開催され、包括支援センターからの普及啓発活動がなされていると感じます。次年度もさらなる啓発活動やネットワーク構築をしていただくことを期待しています。

令和2年度本牧原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

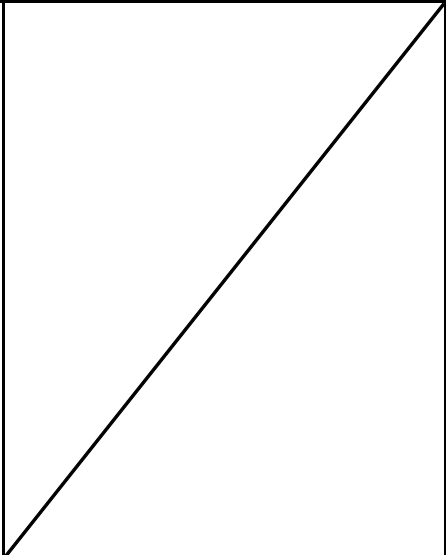
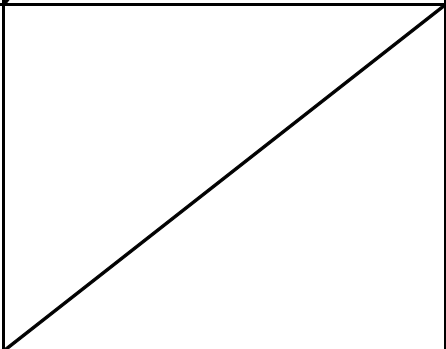
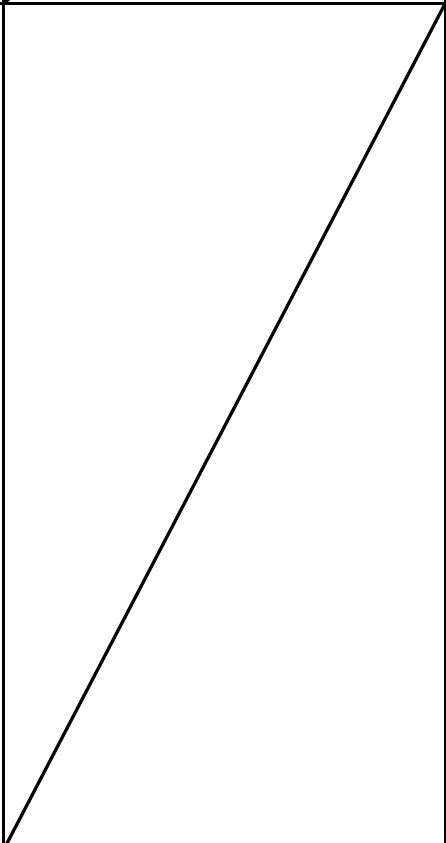
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>(1) 法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めます。</p> <p>(2) 法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組みます。</p> <p>(3) 館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。</p> <p>(4) 事業ごとにお客様アンケートをいただき、改善、発展につなげます。</p> <p>(5) 包括支援センターにおいては、新規のケースを地域の居宅介護事業所の際、新規依頼表を作成し、公平になるよう努めています。</p>	<p>(1) 介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めます。</p> <p>(2) 所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めます。</p> <p>(3) 毎月、衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし、産業医からのアドバイスを受けています。</p> <p>(4) 地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護研修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めます。</p> <p>(5) 法人のサービス向上課がまとめている法人全体の中の情報漏えいの事故があったさいには職員会議、デスタッフ会議等で共有します。</p>
実績	<p>(1) 法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めました。</p> <p>(2) 法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組みました。</p> <p>(3) 館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。受付からは見えにくい場所に設置しました。</p> <p>(4) 事業ごとにお客様アンケートをいただき、改善、発展につなげ、またアンケート結果は館内に掲示しました。</p> <p>(5) 包括支援センターにおいては、新規のケースを地域の居宅介護事業所へ依頼する際、新規依頼表を作成し、公平になるよう努めていました。</p>	<p>(1) 介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めます。</p> <p>(2) 所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めます。</p> <p>(3) 毎月、衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし、産業医からのアドバイスを受けています。</p> <p>(4) 地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護研修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めます。</p> <p>(5) 法人のサービス向上課がまとめている法人全体の中の情報漏えいの事故があった際には職員会議、デスタッフ会議等で共有します。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>(1)介護予防プランが滞ることのない体制を維持します。また、ご本人が、自ら主体的に介護予防、健康維持に取り組めるよう、個別性のあるプランを作成し、要介護状態とならないように努めます。</p> <p>(2)地域ケアプラザ自主事業や、地域でのサロン、社会資源(インフォーマルなサービスも含む)も取り入れた計画を作成します。また、社会資源(インフォーマルサービスを含む)を計画に取り込めるようにケアマネジャーにも周知していきます。</p> <p>(3)介護予防プラン、介護予防ケアマネジメント委託先の居宅介護支援事業所をはじめ、関係事業所、地域との連携を密にしていき、包括ケアシステムの構築を念頭におきながら住み慣れた地域に生活し続けられるよう働きかけていきます。</p> <p>(4)横浜市訪問型短期予防サービスを積極的に利用し、介護保険に繋がりにくい方へも援助していきます。</p>	<p>○自立支援、認知症支援、医療連携○</p> <p>(1)在宅生活されているご本人とご家族の意向を尊重して、ケアプランを作成します。</p> <p>(2)ご本人の生活歴を踏まえ、住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように介護保険以外の町内の交流会や 地域ケアプラザにおける自主事業などを紹介していきます。</p> <p>(3)退院後も在宅生活が安心して送れるように 家族、医療機関、地域包括支援センター、在宅サービス事業者などと連携を図り、随時プランの見直しをしていきます。</p> <p>(4)認知症になっても地域の見守りや理解により、在宅生活が継続できるように日頃から主治医、民生委員、近隣の方々で行う情報交換、勉強会、研修会に参加して自己研鑽に努めるとともに地域とのネットワークづくりを推進します。</p> <p>(5)地域ケアプラザ内の居宅介護支援事業所であるメリットを活かして困りごとや課題を 地域の社会資源の発掘や活用に役立てるため 生活支援コーディネーターに伝え 連携をとっていくよう努めます。</p> <p>(6)介護保険制度における制度の説明や具体的なサービスの利用等について、お客様への丁寧な説明を心掛けます。</p>
職員体制	<p>地域包括支援センター職員・・・保健師担当看護師 主任介護支援専門員 社会福祉士 各1名 非常勤従事者……………予防プランナー 1名</p>	<p>常勤専従 3名 常勤兼務 2名 非常勤専従 1名</p>
契約者数	178名	163名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)

<p>目標</p>	<p>【通所介護】今年度はお客様の意欲の向上と残存機能の維持向上につながるよう取り組みます。季節の行事、バイキング等の行事食、曜日レクリエーション、個別のニーズに合わせた機能訓練を充実させます。</p> <p>【第一号通所事業】今年度は、運動器機能向上訓練やお客様の生活環境に即した訓練等、個別性の高いプログラムを充実させます。</p>	<p>【認知症対応型通所介護】今年度は個別機能訓練を充実させ、お客様の意欲の向上と残存機能の維持向上につながるよう取り組みます。認知症の進行をゆるやかにできますよう安心できる環境作りに努めます。</p>																																																			
<p>実施体制</p>	<p>【実施日数】 週7日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 〈通所介護・第一号通所介護〉34名</p>	<p>【実施日数】 週7日</p> <p>【提供時間】 9:30～16:35</p> <p>【定員】 〈認知症対応型通所介護〉12名</p>																																																			
	<p>〈通所介護〉</p> <p>● 負担割合</p> <p>【1割負担】</p> <table border="0"> <tr><td>(要介護1)</td><td>695円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>820円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>951円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>1,081円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>1,212円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 7円</p> <p>● 入浴加算 54円</p> <p>● 中重度者ケア体制加算 49円</p> <p>【2割負担】</p> <table border="0"> <tr><td>(要介護1)</td><td>1,390円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>1,640円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>1,902円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>2,161円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>2,423円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 13円</p> <p>● 入浴加算 108円</p> <p>● 中重度者ケア体制加算 97円</p>	(要介護1)	695円	(要介護2)	820円	(要介護3)	951円	(要介護4)	1,081円	(要介護5)	1,212円	(要介護1)	1,390円	(要介護2)	1,640円	(要介護3)	1,902円	(要介護4)	2,161円	(要介護5)	2,423円	<p>〈認知症対応型通所介護〉</p> <p>● 負担割合</p> <p>【1割負担】</p> <table border="0"> <tr><td>(要介護1)</td><td>1,076円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>1,194円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>1,310円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>1,428円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>1,545円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 7円</p> <p>● 入浴加算 55円</p> <p>● 個別機能訓練 30円</p> <p>【2割負担】</p> <table border="0"> <tr><td>(要介護1)</td><td>2,152円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>2,387円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>2,620円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>2,855円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>3,090円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 13円</p> <p>● 入浴加算 109円</p> <p>● 個別機能訓練 59円</p> <p>【3割負担】</p> <table border="0"> <tr><td>(要介護1)</td><td>3,228円</td></tr> <tr><td>(要介護2)</td><td>3,581円</td></tr> <tr><td>(要介護3)</td><td>3,930円</td></tr> <tr><td>(要介護4)</td><td>4,283円</td></tr> <tr><td>(要介護5)</td><td>4,635円</td></tr> </table> <p>● サービス提供体制強化加算Ⅱ 20円</p> <p>● 入浴加算 164円</p> <p>● 個別機能訓練 88円</p>	(要介護1)	1,076円	(要介護2)	1,194円	(要介護3)	1,310円	(要介護4)	1,428円	(要介護5)	1,545円	(要介護1)	2,152円	(要介護2)	2,387円	(要介護3)	2,620円	(要介護4)	2,855円	(要介護5)	3,090円	(要介護1)	3,228円	(要介護2)	3,581円	(要介護3)	3,930円	(要介護4)	4,283円	(要介護5)	4,635円	
(要介護1)	695円																																																				
(要介護2)	820円																																																				
(要介護3)	951円																																																				
(要介護4)	1,081円																																																				
(要介護5)	1,212円																																																				
(要介護1)	1,390円																																																				
(要介護2)	1,640円																																																				
(要介護3)	1,902円																																																				
(要介護4)	2,161円																																																				
(要介護5)	2,423円																																																				
(要介護1)	1,076円																																																				
(要介護2)	1,194円																																																				
(要介護3)	1,310円																																																				
(要介護4)	1,428円																																																				
(要介護5)	1,545円																																																				
(要介護1)	2,152円																																																				
(要介護2)	2,387円																																																				
(要介護3)	2,620円																																																				
(要介護4)	2,855円																																																				
(要介護5)	3,090円																																																				
(要介護1)	3,228円																																																				
(要介護2)	3,581円																																																				
(要介護3)	3,930円																																																				
(要介護4)	4,283円																																																				
(要介護5)	4,635円																																																				

利用
料金
・
実費
負担

【3割負担】

(要介護1) 2,084円
(要介護2) 2,460円
(要介護3) 2,853円
(要介護4) 3,242円
(要介護5) 3,634円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 20円
● 入浴加算 161円
● 中重度者ケア体制加算 145円
※ 食費負担 75円
0円
※ 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)として利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。
※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)として利用単位数の1000分の10に相当する単位数の料金が加算されます。

〈第1号通所介護〉

● 負担割合
(1割負担)
要支援1(週1回程度) 1,775円
要支援2(週1回程度) 1,775円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 26円
要支援2(週2回程度) 3,638円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 52円
● 運動器機能向上加算 242円
(2割負担)
要支援1(週1回程度) 3,549円
要支援2(週1回程度) 3,549円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 52円
要支援2(週2回程度) 7,275円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 103円
● 運動器機能向上加算 483円
(3割負担)
要支援1(週1回程度) 5,323円
要支援2(週1回程度) 5,323円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 78円
要支援2(週2回程度) 10,912円
● サービス提供体制強化加算Ⅱ 155円
● 運動器機能向上加算 724円
※ 食費負担 75円
0円
※ 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)として利用単位数の1000分の59に相当する単位数の料金が加算されます。
※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)として利用単位数の1000分の10に相当する単位数の料金が加算されます。

<p>職員 体制</p>	<p>〈通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイ スタッフ29名、運転手9名、 看護職員兼機能訓練指導員8名、 調理員6名</p> <p>〈第1号通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイ スタッフ29名、運転手9名 看護職員兼機能訓練指導員8名、 調理員6名</p>	<p>〈認知症対応型通所介護〉 管理者1名、生活相談員4名、デイ スタッフ14名、運転手9名、 看護職員兼機能訓練指導員8名、 調理員6名</p>	
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 9,764人</p> <p>【契約者数】 112人</p>	<p>【延べ利用者数】 2,778人</p> <p>【契約者数】 20人</p>	

令和2年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入 菖蒲

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,024,855		17,024,855	17,404,250	△ 379,395	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	132,850	△ 132,850	
雑入	0	0	0	21,120	△ 21,120	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	0	0	
その他	7,717,161		7,717,161	60,640	7,656,521	
収入合計	24,742,016	0	24,742,016	17,618,860	7,123,156	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,985,427	0	11,985,427	10,768,516	1,216,911	
本俸	8,967,626		8,967,626	7,772,003	1,195,623	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
社会保険料	832,521		832,521	924,924	△ 92,403	法定福利費支出
手当計	1,275,675		1,275,675	1,813,858	△ 538,183	職員諸手当・職員通勤費・非常勤職員通勤費
健康診断費	73,252		73,252	62,918	10,334	職員・非常勤職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	8,250		8,250	8,250	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	183,563		183,563	183,563	0	退職給付掛金
その他	644,540		644,540	3,000	641,540	
事務費	1,083,000	0	1,083,000	1,791,088	△ 708,088	
旅費	4,350		4,350	3,531	819	旅費交通費
消耗品費	143,026		143,026	141,545	1,481	事務消耗品費
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	70,698		70,698	112,702	△ 42,004	インク及びパフォーマンスチャージ料
通信費	263,390		263,390	267,902	△ 4,512	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線費用等
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	16,126		16,126	16,188	△ 62	傷害賠償保険他
職員等研修費	4,970		4,970	2,277	2,693	研修研究費
振込手数料	11,220		11,220	14,953	△ 3,733	振込手数料
リース料	328,440		328,440	171,362	157,078	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
手数料	21,780		21,780	142,780	△ 121,000	EBサービス手数料等、ミックハウス点検
地域協力費			0		0	
その他	219,000		219,000	896,728	△ 677,728	玄関マット、トイレ芳香剤、給水計算委託、ガウン代、諸会費、パソコン保守、産業医謝金等
事業費	1,962,000	0	1,962,000	376,678	1,585,322	
運営協議会経費	42,000		42,000	7,560	34,440	予算:指定額
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,920,000		1,920,000	369,118	1,550,882	
その他			0		0	
管理費	7,828,900	0	7,828,900	6,219,851	1,609,049	
光熱水費	5,654,948		5,654,948	3,575,769	2,079,179	
清掃費	1,717,065		1,717,065	1,710,571	6,494	
機械警備費	118,253		118,253	118,254	△ 1	機械警備費委託料
設備保全費	229,937	0	229,937	435,860	△ 205,923	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	90,004		90,004	96,428	△ 6,424	電気設備委託料
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	339,431		339,431	339,432	△ 1	エレベーター保守・植栽管理
共益費	108,697		108,697	117,707	△ 9,010	ゴミ処理費用
その他	0		0	261,690	△ 261,690	wifiルーター等
修繕費	474,000		474,000	632,395	△ 158,395	予算:指定額
公租公課	958,834	0	958,834	1,076,851	△ 118,017	
事業所税			0		0	
消費税	958,834		958,834	1,076,851	△ 118,017	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	449,855		449,855		449,855	
支出合計	24,742,016	0	24,742,016	20,865,379	3,876,637	
差引	△ 0	0	△ 0	△ 3,246,519	3,246,519	

自主事業費 収入	0	0	0	132,850	△ 132,850	
自主事業費 支出	1,920,000	0	1,920,000	369,118	1,550,882	
自主事業 収支	△ 1,920,000	0	△ 1,920,000	△ 236,268	△ 333,971	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	31,454	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,993,947		23,993,947	23,910,050	83,897	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		3,469,393	6,800	3,462,593	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,469,393		3,469,393		3,469,393	
収入合計	33,881,340	0	33,881,340	29,865,850	4,015,490	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,476,293	0	27,476,293	25,991,336	1,484,957	
本俸	17,782,162		17,782,162	19,450,249	△ 1,668,087	職員給与・非常勤職員給与・職員賞与
社会保険料	3,100,021		3,100,021	3,296,630	△ 196,609	法定福利費支出
手当計	3,352,573		3,352,573	2,416,067	936,506	職員諸手当・職員通勤費
健康診断費	55,997		55,997	43,703	12,294	職員健康診断
勤労者福祉共済掛金	33,750		33,750	33,750	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	750,938		750,938	750,937	1	退職給与掛金
その他	2,400,852		2,400,852		2,400,852	
事務費	702,000	0	702,000	1,681,655	△ 979,655	
旅費			0	18,639	△ 18,639	旅費交通費
消耗品費	65,235		65,235	113,995	△ 48,760	事務消耗品費
会議賄い費			0	0	0	
印刷製本費	78,378		78,378	75,131	3,247	インク及びパフォーマンスチャージ料
通信費			0	395,947	△ 395,947	切手、はがき、宅急便、電話料金、ネットワーク回線費用等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	48,378		48,378	32,376	16,002	傷害賠償保険他
職員等研修費			0	13,810	△ 13,810	研修研究費
振込手数料	11,220		11,220	14,887	△ 3,667	振込手数料
リース料	477,009		477,009	219,250	257,759	玄関マット、会計用サーバ等、PCリース料他
手数料	21,780		21,780	21,780	0	EBサービス手数料等
地域協力費			0	0	0	
その他			0	775,840	△ 775,840	玄関マット、トイレ芳香剤、給与計算委託、ガソリン代、諸会費、パソコン保守、産業医謝金等
事業費	2,939,000	0	2,939,000	810,977	2,128,023	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,840,000		1,840,000	3,464	1,836,536	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	118,340	35,660	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	185,173	129,827	予算：指定額
その他			0		0	
管理費	2,081,100	0	2,081,100	1,583,809	497,291	
光熱水費	1,079,671		1,079,671	950,520	129,151	
清掃費	456,435		456,435	454,708	1,727	
機械警備費	31,434		31,434	31,434	0	機械警備費委託料
設備保全費	85,047	0	85,047	86,753	△ 1,706	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	23,925		23,925	25,631	△ 1,706	電気設備委託料
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	61,122		61,122	61,122	0	エレベーター保守
共益費	28,894		28,894	31,288	△ 2,394	ゴミ処理費用
その他	399,619		399,619	29,106	370,513	植栽管理
修繕費	126,000		126,000	168,103	△ 42,103	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	556,947		556,947		556,947	
支出合計	33,881,340	0	33,881,340	30,235,880	3,645,460	
差引	0	0	0	△ 370,030	370,030	

自主事業費 収入	469,000	0	469,000	6,800	462,200	
自主事業費 支出	2,309,000	0	2,309,000	306,977	2,002,023	
自主事業 収支	△ 1,840,000	0	△ 1,840,000	△ 300,177	△ 1,539,823	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:本牧原地域ケアプラザ

令和2年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入																
介護保険収入	10,494	9,115	1,378	38,297	33,969	4,328	101,781	98,222	3,559	5,793	6,200	-407	43,739	46,497	-2,759	
その他	0	348	-348	2,121	2,042	79	429	4,698	-4,269	715	419	296	0	1,527	-1,527	
事業・負担金収入			0	1,815	1,585	230			0	662		662			0	
認定調査委託料			0	307	93	214			0			0			0	
補助金収入		348	-348		362	-362		3,073	-3,073		419	-419		1,178	-1,178	
その他			0		2	-2	429	1,625	-1,196	54		54		349	-349	
収入合計(A)	10,494	9,463	1,030	40,418	36,012	4,407	102,211	102,920	-709	6,508	6,619	-111	43,739	48,025	-4,286	
支出																
人件費	667	4,866	-4,198	30,182	23,237	6,945	78,523	71,232	7,291	10,697	9,704	993	35,309	37,202	-1,892	
事務費	149	7,729	-7,580	2,421	1,966	455	4,900	4,760	140	612	594	17	2,233	2,114	119	
事業費	13	132	-119	85	164	-79	7,937	7,756	181	991	968	23	2,751	3,351	-600	
管理費	0		0	0		0	5,923	7,151	-1,228	739	893	-153	1,966	2,485	-519	
その他	8,323		8,323	0	3	-3	288	553	655	36	69	-33	35	0	35	
利用者負担軽減額			0			0			0			0	35		35	
消費税			0			0			0			0			0	
介護予防プラン委託料	8,323		8,323			0			0			0			0	
その他			0		3	-3	288	553	655	36	69	-33			0	
支出合計(B)	9,152	12,727	-3,574	32,688	25,369	7,319	97,571	91,452	7,039	13,075	12,229	847	42,294	45,152	-2,858	
収支 (A)-(B)	1,341	-3,264	4,605	7,730	10,642	-2,912	4,640	11,468	-7,748	-6,567	-5,609	-958	1,445	2,873	-1,428	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	サロン潮風	平成15年	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	閉じこもり防止と仲間作りの支援。要援護者の発掘。事業運営や体操の担い手ボランティアの育成。	1：高齢者	5：地域	地域の高齢者を対象にした仲間づくりのサロン。毎月第1木曜日に実施。歌と脳トレを取り入れた音楽レクリエーションを中心に毎月ボランティアの協力でプログラムを提供する。	5	70
2	寿和の会	平成16年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	継続的に事業を行うことで、転倒骨折を予防する。仲間づくりを支援する。	1：高齢者	5：地域	第1、3月曜日13時30分体操とペタンク	9	79
3	シルバー健康体操	平成12年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体操についていけなくなった方を包括と連携し、フォローする。	1：高齢者	5：地域	65歳以上の高齢者を対象としたリズム体操教室。毎月第1.3金曜日に実施。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、人づう制限をし、2部制で実施	13	222
4	のびのび元気体操	平成27年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体操についていけなくなった方を包括と連携し、フォローする。	1：高齢者	5：地域	65歳以上の体操教室。ラジオ体操やマットを使用したストレッチ体操などを行う。第1、3水曜日10時～毎月第1.3水曜日に実施。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、人づう制限をし、2部制で実施	15	179
5	健脳体操1、2	平成16年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。	1：高齢者	5：地域	年齢問わずどなたでも参加できる体操教室。脳に刺激を与えながら日常生活に必要な筋力を鍛える。YMCAに講師を依頼。毎月第2.4木曜日に実施。自主グループは第3木曜日に活動中。	14	247
8	脳イキイキ教室	平成18年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	定期的な事業参加のための外出や読み書き計算により認知症の予防をはかる。歓談コーナーを設け、仲間づくりを支援する。教室の卒業生はイキイキサロンへお誘いする。	1：高齢者	5：地域	くもん教材を使用、毎週木曜日10時～、10時40分～2クラス実施 各40分	15	156
9	レコードを聴く会	平成28年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	男性の外出や仲間づくりのきっかけを提供し、地域にいる新たな担い手をカフェの運営ボランティアへとつなげる。	5：地域	5：地域	地域の方に寄附していただいたレコードを聴きながら、コーヒーを楽しんでいただく。毎月第1水曜日に実施。参加者によるリクエストも可能。男性のみを対象とし、女性は男性と一緒にであれば参加可能。新型コロナウイルス感染予防のためレコードを聴く会とした	4	21
10	男の料理教室	平成20年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	男性の家事の自立支援と健康意識の向上をはかる。配食ボランティアの育成。	5：地域	5：地域	和洋中の各種メニューをとりまぜ、様々な料理に挑戦する。毎月、第2日曜日に実施。参加者がグループに分かれて調理を行い、完成した料理を講師を含めて会食する。毎回、講師と参加者で次回、挑戦するレシピを考える。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、食材手を触れずに作る、ジップロックを使つての料理にチャレンジした	3	23
11	シニアリトミック	平成29年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し、継続的に事業を行うことで、仲間づくりの場を提供する。体、頭、心を同時に使って音楽のゲームを楽しむことで脳の活性化を図る。	1：高齢者	1：高齢者	毎月第4月曜日に実施。講師によるリトミック講座。	4	36
13	子育てサロン	平成15年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て中の親子がリフレッシュするとともに、育児の情報交換や仲間づくりの場を提供する。	4：子ども・青少年	5：地域	子育て中の親子が集うサロン。毎月第3火曜日に実施。基本的に自由遊びだが、年に数回地域のボランティアによる読み聞かせを実施。地域の民生委員・児童委員や主任児童委員、保健活動推進員協力で実施。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、人づう制限をし、2部制で行う。予約制	6	131
14	夏休みこども料理教室	平成元	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・小学生がケアプラザを利用するきっかけをつくる。 ・子どもと地域のボランティアの方とで異世代交流をはかる。	4：子ども・青少年	5：地域	・小学生が地域の方と一緒に小麦粉から作るうどん作りに挑戦する。 ・大鳥中学校コミュニティと共催役割分担をする。 7月下旬開催。 新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止		
15	小学生のお菓子作り	平成13年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・小学生がケアプラザを利用するきっかけをつくる。 ・子どもと高齢者で異世代交流をはかる。	4：子ども・青少年	5：地域	・小学生がお菓子作りに挑戦し、作ったお菓子を地域の高齢者にふるまう。 ・大鳥コミハと役割分担をする。 新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止		
17	麻雀ゲームの第1歩	令和2年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・【頭をつかう】【手先を使う】【人と会話する】3つの機会を得ることで、認知症予防になる。 ・仲間づくり	5：地域	5：地域	・要望の多かった女性限定16組、4月下旬から10回 新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止		
18	グリーンリーフ地域勉強会	平成19年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネ支援や福祉職のスキルアップを図る 地域へ普及啓発、地域ネットワーク構築強 ・傾聴を通して相手の気持ちに寄り添い、汲み取ることができるスキルを身につける。	7：その他	7：その他	医療の勉強会、福祉の勉強会2～3回 認知症サロン毎月	8	60
19	傾聴ボランティア入門講座	平成30年	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい	・施設内また地域の施設等での活動に繋げ、新しいインフォーマルサービスとして位置づける。 ・利便性の良い商店街の中のコミュニティスペースで行う介護予防事業。ケアプラザに来所する機会がない高齢者のニーズを把握する機会とする。	5：地域		・傾聴の基本を理解し、実際にボランティア活動に結びつける。新型コロナウイルス感染拡大防止の為延期	0	0
20	HOMMOKU BASE げんきCLUB	令和元年	3：生活支援体制整備事業	2：発展させるねらい		1：高齢者		・座位で行う介護予防体操	6	34

